

令和4年12月20日

報道各位
(プレスリリース)

宮城県白石高等学校

白石高校の生徒が小・中学生向けの授業を開講します
～白高生が探究活動を紹介する発表会も同日開催～

宮城県白石高等学校では、総合的な探究の時間「M&Tタイム」において、地域の方々に関わりながら、自ら立てた「問い」や社会課題の解決に取り組んできました。このたび、令和4年12月27日（火）、28日（水）に、この「探究活動」の一環として、以下の2つのイベントを開催します。ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

【イベント1】 小・中学生向け 『STEP 学習会』

白石市の教育問題に関する研究に取り組んでいる白石高校生のグループ「STEP」が、この夏に引き続き、白石市市内の小学生を対象に学習会を行います。夏は対象を小学5、6年生に限定していましたが、このたびは対象を小学4～6年生および中学1、2年生と大きく拡大し、各学年向けの講座を準備しています。

【イベント2】 中学生向け 『2022 白高探究発表会』

探究活動に取り組んでいる白石高校の生徒たちが、中学生を対象に自分たちの研究の内容や成果を発表します。校内に研究ポスターを掲示し、見学者のみなさんに自由に見学していただきます。ポスターの前では高校生が待機しており、見学者のみなさんに研究の内容を説明したり、交流したりします。なお、中学生向けとしておりますが、中学生の保護者、本校在籍生徒の保護者、ならびに高校生も参加いただけます。

【お問い合わせ先】 宮城県白石高等学校 担当：田畑 井上 武蔵

Tel : 0224-25-3154 Fax : 0224-25-3155

Mail: tabata-hi203@td.myswan.ed.jp

【イベント 1】小・中学生向け 『STEP 学習会』 詳細

●実施日，時間

令和4年12月27日（火）14時～16時10分

および 28日（水）14時～16時20分

●場所

宮城県白石高等学校

●学習スタッフ

白石高校 1・2年生（30名）

●開講講座

■12月27日（火）

○小学4年生向け 算数「割り算の筆算」

○小学5年生向け 算数「小数と分数のたし算ひき算」

○小学6年生向け 算数「中学校の予習（ドラえものの秘密道具，バイバインで宇宙は滅ぶ！？）」

■12月28日（水）

○小学4年生向け 算数「小数のたし算ひき算」

○小学5年生向け 英語「5年生までに習った疑問文（ビンゴゲームで疑問文の使い方を楽しく学びます）」

○小学6年生向け 英語「助動詞（英語を楽しく学ぼう！）」

○中学1年生向け 数学「比例と反比例」

○中学2年生向け 数学「1次関数」

●参加児童 ※人数は12月19日時点のもの

白石市内9つの小学校のうち参加を希望する4～6年生（22名）

白石市内4つの中学校のうち参加を希望する1，2年生（26名）

小学生スケジュール

| | |
|-------------|-------|
| 14:00～14:10 | はじめの会 |
| 14:10～14:55 | 授業 |
| 14:55～15:05 | 休憩 |
| 15:05～15:50 | 自習 |
| 15:50～16:10 | 帰りの会 |

中学生スケジュール

| | |
|-------------|-------|
| 14:00～14:10 | はじめの会 |
| 14:10～15:00 | 授業 |
| 15:00～15:10 | 休憩 |
| 15:10～16:00 | 自習 |
| 16:00～16:20 | 帰りの会 |

【イベント2】中学生向け 『2022 白高探究発表会』 詳細

●日時

令和4年12月27日（火） 14時から16時30分まで

●場所

宮城県白石高等学校

●発表者

白石高校 1・2年生

●見学者

大河原教育事務所管内の中学校の生徒のうち参加を希望する1～3年生

および、中学校教職員、本校在籍中の生徒の保護者、近隣の高校の生徒

●発表予定の研究テーマ（抜粋） ※全テーマは本校ホームページに掲載

■地域創生系

| | |
|------------------------|---|
| 廃校を活用して体を動かして遊びまわろう | 白川地区の廃校を利用して地域を活性化させる方法を研究しています。体験型施設やスポーツ施設としてリノベーションを成功させた廃校利用の例を参考に、高校生としてできることを検討しています。 |
| 地産地消いいぞ！～給食から知ろう白石のこと～ | 白石市の特産品、郷土料理の知名度UPについての研究をしています。子どもがおいしいと言え、その親の世代にも美味しさを伝えることができると考え、給食に注目しています。 |

■人文社会系

| | |
|------------------------|---|
| ロシアとウクライナから学ぶ私たちにできること | 私たちは、ロシアとウクライナの戦争について研究しています。この研究結果によって、世界の情勢に積極的に関わろうとする中高生の意識向上を目指します。 |
| SOGIという考え方～女性差別を通して～ | 日本だけでなく、世界的に女性は弱い立場にあるのはなぜでしょうか。SOGIという考え方を通して、性別に関係なく、全員が活躍できる社会を実現したいと考えています。 |

■自然科学系

| | |
|--------------------|--|
| 白石断層を研究して | 白石一帯の断層帯について研究しています。調査で得た情報を生かし、白石の防災意識の向上に貢献したいと思っています。 |
| 仙南の廃プラスチック問題とリサイクル | プラスチックゴミを少しでも減らすため、小学生向けの講座で講演をしたり、プラスチックゴミを活用したアクセサリー作りのワークショップを開催したりしています。 |

【参考】

～STEPとは～

STEPは、Shiroishi high school Teachers Education Project の略として命名しました。

日本では、都市部と地方の教育格差が問題となっています。特に宮城県では、全国学力状況調査の結果から、仙台市以外の市区町村における教育の充実が課題と言えます。SDGsの目標のひとつである「質の高い教育をみんなに」を達成するためにも、自分たちに今できることはないかと考えたとき、小学生の学習の場を提供し、学習のサポートをしようというアイデアが生まれました。白石市教育委員会の協力を得て、今年度8月には市内の小学生向けの学習会を開催することができました。また、今回のイベントに

向けて、白高生が市内の小学校を訪問し、朝の会で小学生のみなさんに直接、学習会のPRを行ってきました。

将来は、対象地域や対象とする学年・学校種も広げ、白石高校を地域の学習拠点とすることも計画しています。



令和4年度8月に行った学習会のようす。

～M&Tタイムとは～

白石高校の「総合的な探究の時間」のこと。

「M」は「学び」、「T」は「問い」を表します。

普段の授業や校外の方々との交流・体験から「学び」、その「学び」の中から課題や疑問、すなわち「問い」を見つけ、その「問い」を解決するために再び「学ぶ」。このサイクルを繰り返していく活動が、白石高校のM&Tタイムです。地域の課題、社会問題、自分の興味関心について調べ、そこから課題や疑問を見つけ、それらの課題の解決や疑問の解消に挑んでいく授業です。

また、活動は校内にとどまらず、自分たちが見つけた解決策を実際に実践したり、研究や活動の成果を学会やコンテストなど学外で発表したりすることにも挑戦しています。